

乳房エキスパート看護職認定申請の必修履修単位と到達目標

必修履修単位

1. 乳腺疾患関連 8 単位
2. 女性のライフサイクル各期における乳房の変化に応じたケア(メンタルヘルスケア含む) 4 単位
3. 教育 3 単位

計 15 単位

到達目標

1. 乳腺疾患関連

1) 疾患

- (1) 良性疾患（炎症、乳腺症、乳管内乳頭腫、乳頭部腺腫、腺腫、線維腺腫、葉状腫瘍、乳管拡張症）の要因、病理、治療、ケアを説明できる。
- (2) 悪性疾患（非浸潤性乳管癌、非浸潤性小葉癌、乳頭腺管癌、充実腺管癌、硬癌、浸潤性小葉癌、粘液癌、Paget 病、炎症性乳癌、悪性リンパ腫）の要因、病理、治療、ケアを説明できる。
- (3) 授乳期の乳腺炎の判断ができる。

2) 乳癌の疫学

- (1) 罹患率、死亡率を説明できる。
- (2) 家族性乳癌を説明できる。
- (3) リスクファクターを説明できる。

3) 乳癌検診

- (1) 厚労省のがん検診指針を説明できる。
- (2) 検診の利点および限界について説明できる。

4) 超音波の知識

- (1) 乳房の超音波画像の正常、異常の特徴を理解することができる。

2. 女性のライフサイクル各期における乳房の変化に応じたケア(メンタルヘルスを含む)

1) 解剖

- (1) 乳房の発生・分化・発達について説明できる。
- (2) 正常乳房（腋窩含む）の解剖および組織について説明できる。

2) 生理Ⅰ（女性のライフサイクル各期における乳房）

- (1) 月経周期と乳腺の変化について説明できる。
- (2) 加齢による乳腺の変化について説明できる。

3) 生理Ⅱ（周産期における乳房）

- (1) 妊娠・授乳期における乳腺の変化について説明できる。
- (2) 乳汁分泌の内分泌機構を説明できる。

4) 保健指導・教育、連携

- (1) 女性のライフサイクル各期における乳房に関する相談に応じ、必要な保健指導ができる。
- (2) 授乳期の保健指導（乳腺炎重症化予防、メンタルヘルスケアを含む）ができる。
- (4) 授乳期の薬剤投与についてアドバイスができる。
- (5) 乳がん検診を推奨し、Breast awarenessの指導ができる。
- (6) 乳がんに関する知識の伝達ができる。
- (7) 乳がん予防に向けた生活習慣に関する指導ができる。
- (8) 異常と判断した場合に専門医への受診を勧める説明ができる。
- (9) 異常所見が認められた場合に専門医へ連携（コンサル）ができる。

3. 医療倫理

1) 医療倫理

- (1) QOLを考慮できる。
- (2) カウンセリングの必要性を理解できる。